

令和7年度(2025年度)北海道札幌伏見支援学校評価(教職員)

※ 今年度の学校評価は、各質問項目をA～Dの4段階で評価し、
Aを4点、Bを3点、Cを2点、Dを1点として平均点を評価点として集計しました。

No	質問項目	評価								
		年度	本年度				前年度			
1	学校教育目標の達成のため、学校経営の基本方針及び教育の重点や経営の重点は、児童生徒の障がいの状態や発達の段階、地域や学校の実態などに応じ、適切に設定されている。	評価点	3.21							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	23	69	3	0				
2	私は、学校教育目標や経営方針等を具現化することを意図して、日常の教育活動を行っている。	評価点	3.13				3.15			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	19	67	7	0	17	72	3	0
3	学校評価やアンケートは適切に実施され、分析・評価・課題解決に向けた方策について全職員で共有されている。	評価点	3.06				3.2			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	14	74	6	1	24	64	5	0
4	校長は、教育理念や学校運営の考え方を明らかにし、学校経営にリーダーシップを発揮している。	評価点	3.35							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	37	54	4	0				
5	指導組織・分掌組織・各種委員会の業務が整理され、相互の連携のもと、機能的・組織的に運営されている。	評価点	3.03							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	14	70	11	0				
6	各学部や校務分掌部、事務部が互いに協働体制を整え、必要な報告・連絡・相談・共通理解が図られている。	評価点	3.05				3.05			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	15	70	10	0	21	57	12	2
7	校内の会議や打合せは、出席している職員がそれぞれの意見を尊重し建設的な議論ができる雰囲気である。	評価点	2.91				3.09			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	11	67	13	3	15	72	3	2
8	学校予算、学習費等の執行は、事務、教務が連携し、必要性、緊急性、優先性に計画的に執行されている。	評価点	3.09				3.41			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	19	70	4	3	39	50	2	0
9	私は、紙の節約や節電、物品の購入など、コスト意識をもって業務を推進している。	評価点	3.35							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	39	53	3	1				
10	各教科等の授業は、個々の実態やニーズに応じて「個別最適な学び」や「協働的な学び」を意識した学習指導が行われている。	評価点	3.05				3.03			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	14	71	7	1	12	72	7	1
11	各種指導計画は、小学部から高等部まで系統的に構成され、教育活動が展開されている。	評価点	2.94				2.89			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	10	70	12	2	10	63	18	1
12	学校は、交流及び共同学習や居住地校交流の充実に努め、両校の児童生徒がともに尊重し合いながら共同して学ぶ態度を育てている。	評価点	2.92							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	15	57	18	2				
13	私は、個別の教育支援計画の作成・見直しを適宜行い、指導や支援方法を校内で共有し、効果的な活用をしている。	評価点	3.09							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	21	59	11	1				

令和7年度(2025年度)北海道札幌伏見支援学校評価(教職員)

No	質問項目	評価								
		年度	本年度				前年度			
14	私は、学習指導や授業づくりにおいて、ICTを積極的に活用している。	評価点	2.9				2.9			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	14	58	19	2	14	54	23	0
15	私は、「キャリア教育全体計画」を基に自立に向けた学習を展開している。	評価点	2.98							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	12	67	12	1				
16	学校では、卒業後の生活を見据えた自立活動が計画的に展開されている。	評価点	3				2.92			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	10	74	10	0	11	64	16	1
17	児童生徒の卒業後の進路について、保護者と学級担任や進路担当者との間で必要な情報が共有されている。	評価点	3.05				3.08			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	16	68	7	2	16	68	9	0
18	学校は、生徒指導上の課題に対して、組織的に連携し、指導に取り組んでいる。	評価点	3.14				3.33			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	17	73	4	0	37	52	4	1
19	私は、児童生徒の人権を尊重した学習指導や生徒指導を適切に展開している。	評価点	3.35							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	36	56	1	1				
20	私は、「学校いじめ防止基本方針」を理解して、学級やホームルーム等でいじめの未然防止や早期発見に取り組んでいる。	評価点	3.31							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	31	60	2	0				
21	学校は、肉体的・精神的な苦痛を強いるような体罰のない指導を組織的に行っている。	評価点	3.21							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	28	59	8	0				
22	私は、子どもの健康状態を把握し、適切な対応を行っている。	評価点	3.49				3.4			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	46	48	0	0	37	56	0	0
23	学校は、子どもの栄養や健康・アレルギー等に配慮された学校給食を提供している。	評価点	3.63							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	61	32	0	1				
24	傷病発生時や感染症対策、アレルギー対応や衛生管理等のマニュアルに基づいた緊急時の対応が周知徹底されている。	評価点	3.41							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	39	56	0	0				
25	火災や災害、不審者や情報管理などに備えてマニュアルが整備され、訓練や研修などを通じて危機管理体制が整えられている。	評価点	3.2				3.18			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	23	69	4	0	21	70	2	1
26	個人情報の流出を防ぐための日常の管理が周知徹底されている。	評価点	3.26							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	27	68	2	0				

令和7年度(2025年度)北海道札幌伏見支援学校評価(教職員)

No	質問項目	評価								
		年度	本年度				前年度			
27	私は、緊急時には児童生徒を安全な場所に避難させるなど、適切な対応ができる。	評価点	3.38				3.29			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	38	55	2	0	29	62	2	0
28	参加した研修の成果が教職員全体に還元されている。	評価点	2.95							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	9	69	12	1				
29	私は、資質向上や専門性の向上を図るよう、自主的に研修をしている。	評価点	3.01				2.96			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	16	65	15	0	11	65	15	0
30	学校は、働き方改革の推進に向けて課題解決のための方策を共有し、健康でやりがいを持って勤務できるよう組織的に業務の改善に取り組んでいる。	評価点	2.79							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	9	62	19	5				
31	「定時退勤日」や「私の時間」は、働き方改革や専門性の向上に役立った。	評価点	2.85				2.75			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	12	63	16	5	13	49	24	6
32	私は、保護者に対して、面談などを通して、個別の目標や指導の経過・学習の様子を伝え、子供の成長や評価について共通理解を図っている。	評価点	3.25				3.08			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	27	60	4	0	14	69	7	0
33	学校は、保護者に対して、諸費や必要な事務手続き等を丁寧に説明している。	評価点	3.24							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	25	69	0	1				
34	PTA活動は、保護者のニーズや学校の実態などに対応して工夫され、子どもの育成につながるよう計画的に実施されている。	評価点	3.23							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	23	71	1	0				
35	学校は、個々の実態やニーズに応じて、医療・福祉・労働等の関係する機関と連携し、総合的な支援に努めている。	評価点	3.19							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	22	69	4	0				
36	学校は、各家庭や地域・関係機関に対して、ホームページ、tetoruや学校だよりなどにより、本校の教育活動等の理解啓発が積極的に行われている。	評価点	3.31							
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	31	60	2	0				
37	学校は、地域の人材や施設等の教育資源を積極的に活用し、教育活動を展開している。	評価点	3.01				2.99			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	15	65	14	0	14	63	15	0
38	スクールバスは、安全、適切に運行されている。	評価点	3.15				3.25			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	21	69	3	2	28	61	3	1
39	教育公務員としての使命や役割を理解し、服務規律を守り業務を推進してる。	評価点	3.65				3.48			
		評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		人数	62	33	0	0	45	45	1	0